

1 学校教育目標

「思いやりのある たくましい 個性豊かな子どもの育成」

2 目指す子ども像

- 自ら学び考える子
- 心豊かな子
- 心身ともにたくましい子

3 目指す学校の姿

- (1) 思いやりとぬくもりの感じられる学校 （子どもへの積極的な声かけや来校者への積極的な挨拶）
- (2) 子ども一人一人が、それぞれの個性を発揮し、すべての子どもが生き生きとした姿を見せる学校
- (3) 整理・整頓され、清掃の行き届いた美しい学校
- (4) 家庭、地域との連携を深め、それぞれの持つ教育機能を発揮し、共に高め合う信頼感で結ばれた学校

4 目指す教職員の姿

- (1) 一人ひとりの子どもの持つ良さを見つけ、伸ばす教職員 （しかるときはしかり、ほめるときはほめる）
- (2) 自己研鑽に努め、指導力（学習・学級経営等）や柔軟な思考力、発想力、創造力のある教職員
- (3) 人権感覚を磨き、共に高め合う教職員
- (4) 感性豊かで心身共に健康な教職員

5 教育目標達成のために

(1) 学力向上に向けて

- ①普通授業の充実 （普通授業を通して、ひとり一人の児童の学力向上を図る。授業を進める上での留意事項を絶えず確認する。）
- ②すべての児童に基礎的、基本的な学力の定着に向けた取組の推進
- ③あらゆる機会を通して、人の話をしっかり聞き、自分の思いや考えを伝える力を育てる。
- ④指導力の向上
- ⑤家庭学習の充実

- (2) 人権教育の充実を図り、豊かな人権感覚を育てる
- (3) 他者との関わりを大切にしながら、自己を見つめ高めていくことができる子の育成を目指すために、人の話を良く聞き、自分の思いや考えをしっかりと伝える、コミュニケーション力を育てる。
- (4) 生徒指導の充実
- (5) 健康教育の充実
- (6) 開かれた学校づくり

6 今年度の重点

「挨拶」「読書」「自主性」